

令和3年4月16日

戦略室活動報告(令和2年度)

●概要

1. 令和2年度成果報告会

令和2年度の成果報告シンポジウムを3月16日(火)、17日(水)の2日間、オンラインで実施し、8部会および5総合研究グループの最新の研究成果、拠点間連携協同研究、2021年2月13日福島県沖の地震の最新研究の紹介を行った。また、個別の研究課題の発表はフラッシュトーク形式で行った。そのほか、重点的な研究に関連して、地震発生の長期予測に関するワークショップの報告を行った。2日目の午後には、令和3年度には前計画から現行計画の5年間のレビューが始まり、翌年度には次期計画を立案する必要があることから、部会長と総合研究グループ長に、これまでの成果と展望をまとめてもらい、発表を行った。総合討論でも、おもに現行研究のレビューと今後の展望について議論した。

2. 次期建議・レビューに向けた現状と課題

建議の4項目(現象解明、現象予測、災害誘因予測、防災リテラシー)のそれぞれについて、最近5年間の成果と今後の展望を第9-12回の戦略室会議で意見交換を行った。令和3年度には、成果報告シンポジウムでの部会長・総合研究グループの意見も加味して、レビューおよび次期計画立案に生かす予定である。

3. 重点的に取り組む研究について

「地震発生の新たな長期予測」に関して、「地殻活動モニタリングに基づく地震発生予測」などとともに、基礎的研究の成果がより有効に活用されるために、地震本部や行政機関等との連携を強化することが必要である。たとえば、地震本部から新しい長期評価手法の提案要望があった際に、基礎的研究の成果を短時間で提供できるような体制を整え、良い手法が開発された際には地震本部へ導入の検討を働きかけることが考えられる。令和2年12月14日に地震長期予測ワークショップをオンライン形式で開催し、海溝型地震と内陸地震の中長期の発生予測手法の高度化について議論を行った。内陸地震に関しては、測地データや地震活動データを用いた新たな長期予測手法が提案された。そこで、内陸地震の新たな長期予測手法の具体的な検討を進めるために、地殻内地震発生確率評価手法検討ワーキンググループを結成した。このワーキンググループを中心にさらに研究を推進するとともに、できるだけ早い時期の実用化を念頭に、地震火山観測研究計画部会等に報告した上で、地震本部と

の連携の促進を働きかけることとなった。

「火山活動推移モデルの構築による火山噴火予測」については該当する研究課題を中心に行い進めるとともに、火山研究推進委員会と連携を図ることを検討している。

4. 予算執行について

研究課題を効果的に実施するため、予算の追加希望を募り、戦略室で審査し追加配分した。公募研究の審査を行い、応募 16 件を採択とし、予算委員会に提案した。

●令和 2 年度の戦略室活動状況

(第 0 回から 7 回までは 2020 年 11 月開催の会議で報告済み)

第 0 回戦略室会議 2020 年 4 月 14 日 (火) 10 : 00~12 : 00

1. 令和 2 年度戦略室長の選出
2. 計画推進部会戦略室リエゾンについて
3. 【成果の概要】の作成について (トピックス決め、本文執筆担当の選定、図の選定、イラストレーターとのやり取り担当の選定、完成時期を早めることについて)
4. 今年度の戦略室の活動について
5. その他

第 1 回戦略室会議 2020 年 5 月 1 日 (金) 13 : 00~15 : 00

1. 成果報告シンポジウムの代替開催について
2. その他

拡大計画推進部会 令和元年度成果報告会 2020 年 5 月 26 日 10:00~16 : 40
部会・総合研究グループ報告、総合討論

第 2 回戦略室会議 2020 年 6 月 2 日 (火) 10 : 00~12 : 00

1. 「成果の概要」の図の決定について
2. 拠点間連携共同研究について
3. その他

第 3 回戦略室会議 2020 年 6 月 26 日 (金) 10 : 00~12 : 00

1. データベースについて
2. 戦略室の活動について

3. その他

第4回 2020年7月29日(水) 13:00~15:00

1. 長期評価等国との連携について
2. 成果の概要
3. R2年度「成果報告会」の開催方法について
4. 新型ウイルスアンケートの結果を受けて
5. 企画部 FaceBook について
6. その他

第5回戦略室会議 2020年9月8日(火) 10:30~12:00

1. 次期計画の柱の検討(文科省情報提供, 拠点間連携共同研究, 戦略室長の提案, 議論)
2. 長期評価等国との連携について
3. 総合研究グループの予算について
4. 年表作り
5. その他

第6回戦略室会議 2020年10月5日(月) 13:00~15:00

1. 戦略室の活動: 次期計画の柱の検討
2. 予算繰越等について
3. その他

第7回戦略室会議 2020年11月2日(月) 13:00~15:00

1. 追加募集審議
2. 次期計画に向けたレビューの準備について
3. 成果報告シンポジウムについて
4. その他

第8回戦略室会議 2020年12月2日(水) 15:00~16:00

1. 臨時観測への金銭的支援について
2. その他

第9回戦略室会議 2020年12月10日(木) 13:00~15:00

1. 次期建議・レビューに向けた現状と課題について(現象解明: 高橋・藤田)
2. 成果報告シンポジウムプログラムについて

3. 公募研究の戦略室評価について
4. その他

第10回戦略室会議 2021年1月7日(木)13:00~15:00

1. 成果報告シンポジウムプログラムについて
2. 次期建議・レビューに向けた現状と課題について(予測:加藤・西村)
3. その他

第11回戦略室会議 2021年2月3日(水)10:00~12:10

1. 成果報告シンポジウムプログラムについて
2. 地震予知連絡会オブザーバー参加についての相談
3. 次期建議・レビューに向けた現状と課題について(災害誘因予測:大湊・関口)
4. その他

第12回戦略室会議 2021年3月23日(火)10:00~12:10

1. 中間評価の方法について
2. 概算要求について
3. 次期建議・レビューに向けた現状と課題について(防災リテラシー:木村・加納)
4. その他

地震・火山噴火予知研究協議会 地震長期予測ワークショップについて

開催日時: 令和2年12月14日(月) 13:30~16:30

開催方法: web 会議システム(zoom)によるオンライン開催

主催: 地震(長期予測)部会, 企画部戦略室

プログラム:

13:30-13:35 (5分) 趣旨説明

石川直史(海上保安庁, 企画部戦略室)

1. 現在の長期評価手法のレビュー 司会:石川直史

・13:35-14:00 (20+5分)

「現在の長期評価手法のレビュー(過去・現在・将来)」佐竹健治(東大地震研)

2. 地殻内地震の新たな長期予測手法の提案 司会:石川直史

・14:00-14:20 (15+5分)

「GNSS データに基づく地殻内地震の長期予測手法について -西日本における

歴史地震との比較と 30 年確率の試算-」西村卓也（京大防災研）

・14:20-14:40 (15+5 分)

「背景地震活動度と地殻内大地震の発生確率予測について」

尾形良彦（統数研）

3. 海溝型地震の新たな長期予測手法に向けて 司会: 宍倉正展

・14:40-15:00 (15+5 分)

「どのような巨大地震が起こりえるか？力学モデルと観測・実験データによる長期予測」齊藤竜彦（防災科研）

・15:00-15:20 (15+5 分)

「固着・すべりの現状把握・推移予測研究の長期予測への活用」

堀 高峰（JAMSTEC）

4. 総合討論 司会: 加藤愛太郎

・15:35-16:30 (55 分)